

製造業向け 製品外観検査ソリューション AIJO[®] Check Altem



外観検査における課題

- 人が目視によって検査を行うため専門の人員が必要
- 検査の基準が人によって異なるため品質にばらつきができる
- 全ての異常を検知できず見逃しが発生する
- 検査業務に知識と経験が必要のため人材不足に悩まされている



ラインでの外観検査

AIソリューション概要

- AIに製品画像を学習させ、AIモデルを作成
- AIが良品／不良品を自動で分類
- 専用の検査機や高価なカメラを使用しなくても高精度で異常検出
- 布や包装材など不定形な製品にも対応
- 撮影環境を整えれば「良品画像のみでの異常検出」も可能



■外観検査AIで可能なこと



撮影機器



外観検査AI



- 良品／不良品の分類
- 不良原因の振り分け
- 異常箇所の判定
- 異常度の数値化

外観検査の実績



機械部品



管状製品



包装材



布製品



容器